



平成 30 年 8 月 10 日

各 位

会社名 株式会社 ズーム
 代表者名 代表取締役 CEO 飯島 雅宏
 (コード: 6694、東証 JASDAQ)
 問合せ先 取締役 CFO 山田 達三
 (TEL. 03-5297-1001)

第 2 四半期業績予想と実績値との差異並びに
 通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成 30 年 2 月 14 日に公表いたしました、平成 30 年 12 月期第 2 四半期業績予想数値と、本日公表の実績数値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、第 2 四半期の実績と、最近の業績動向等を踏まえ、平成 30 年 12 月期通期業績予想及び配当予想を修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

1. 第 30 期 12 月期第 2 四半期連結業績予想数値と実績値との差異 (平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日) (百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	3,190	64	70	61	26 円 82 銭
今回実績 (B)	3,051	13	54	43	19 円 04 銭
増 減 額 (B-A)	△139	△50	△15	△18	
増 減 率 (%)	△4.4	△78.6	△22.5	△29.9	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 12 月期第 2 四半期)	2,987	135	108	83	39 円 43 銭

2. 当期の連結業績予想数値の修正 (平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日) (百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	7,313	377	433	340	148 円 17 銭
今回修正予想 (B)	7,401	203	267	216	95 円 18 銭
増 減 額 (B-A)	87	△173	△166	△123	
増 減 率 (%)	1.2	△46.0	△38.4	△36.4	
(ご参考) 前期連結実績 (平成 29 年 12 月期)	6,300	327	362	288	133 円 19 銭

3. 業績予想との差異及び修正の理由

① 第30期12月期第2四半期連結業績予想数値と実績値との差異

(売上高)

4月26日付で51%の株式を取得し子会社化したMogar Music S.p.A (Mogar社)のみなし取得日を、業績予想では4月1日としておりました。しかしながら、Mogar社は当社株式取得直前の4月中旬に会社分割を行っており、Mogar社の第2四半期決算日をのみなし取得日とした方がグループの経営成績及び財政状態をより正確に反映すると思われ、実績では6月30日をのみなし取得日としております。この結果、当初予想で見込んでいた、Mogar社を連結することによる第2四半期会計期間の売上増加分(約190百万円)が、実際は発生しておりません。一方、株式会社ズーム単体(ズーム)の売上は予想を上回ったことから、第2四半期累計期間の売上高は、業績予想数値と比べて、139百万円の減少となりました。

(営業利益)

販売費及び一般管理費(販管費)は、業績予想で計上していたMogar社の第2四半期会計期間の販管費が発生しなかったこと等により、業績予想数値と比べて82百万円減少いたしました。一方、前期末より円高に進行したこと(円安時に仕入れた在庫を円高時に販売したこと)及び一部電子部品の値上がり等により、売上総利益率が予想より悪化したことから、営業利益は業績予想数値と比べて、50百万円の減少となりました。

(経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益)

営業利益が業績予想数値と比べて減少した一方、営業外収益に保険解約返戻金29百万円を計上したこと等により、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、業績予想数値と比べて、それぞれ15百万円及び18百万円の減少となりました。

② 当期の連結業績予想数値の修正

(売上高)

Mogar社において、当初業績予想では見込んでいなかった主要取扱ブランドとの契約更新により、Mogar社の下半期の売上高は、当初業績予想に比べて増加すると見込んでおります。また、ズームの売上高はほぼ当初業績予想通りを見込んでおります。この結果、修正後の予想売上高は当初業績予想の売上高を若干上回ると予想しております。

(営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益)

第2四半期の実績を踏まえ、第3四半期より出荷価格の見直しを行うことにより、売上利益率の改善に努めて参ります。しかしながら、第2四半期の実績の影響、金利が上昇していることによる借入利息の増加、及びMogar社の販管費が当初業績予想より増加すること等を勘案し、当期の連結予想数値を、営業利益は203百万円、経常利益は267百万円及び親会社株主に帰属する当期純利益は216百万円といたしました。

なお、予想為替レートは、最近の為替レートの動向を踏まえて、当初業績予想で使用した1US\$=108円から1US\$=110円へと変更しております。

4. 配当予想の修正

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	0 円 00 銭	45 円 00 銭	45 円 00 銭
今 回 修 正 予 想	0 円 00 銭	40 円 00 銭	40 円 00 銭
当 期 実 績	0 円 00 銭		
前 期 実 績 (平成29年12月期)	0 円 00 銭	40 円 00 銭	40 円 00 銭

5. 配当予想の修正の理由

配当につきましては、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付けており、将来の事業拡大に必要な内部留保を行いつつ、配当性向 30%を目安として安定的な配当を行うことを基本方針としております。

しかしながら、業績予想の下方修正という結果を踏まえ、誠に遺憾ではございますが、上記方針に基づき 1 株当たり配当予想金額を 5 円減額し、昨年度と同額の 1 株当たり 40 円と修正させて頂くことといたしました。

株主の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、さらなる成長に向けて全力を尽くして参りますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

※業績予想等の将来に関する記述につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上